

ご協力ありがとうございます！

(平成29年4月24～5月27日、敬称略)

新入会：山田保、松本吉江

☆新入会募集中です！

寄付金：(有)グラウベン

寄付品：馬場雄治、榮晴美、園田法文、原田明、中垣豊、進藤徳博、山沢涼、加治屋若子、毛利信行、塚本勝美、坂田艶子、(株)アトリエ木下、日本エコシステム(株)、(株)カクマル、高取公民館、博多どんたく

体験農園便り

オイスカの田んぼは、ちょうど田植えのシーズンで、担当のマルビンさんは朝早くから田植えの準備や水の管理などで慌ただしく走り回っています。センターで植えている稲は、早生から「夢つくし」その後「元気つくし」そして最後に「ひのひかり」とオイスカの実習田である7.3haもの田んぼに、5月の連休明けから田植えが始まり6月の20日頃まで続けられます。マルビンさんは、地元の農家さんからの評判も高く、「マルビンさんは仕事が早くてきれいだね、朝早くから本当によく頑張る」と大絶賛。研修生も田んぼの草刈りや田植えなどの実習が始まりました。脇山を流れる椎葉川の湧水と、昭和天皇の即位の時に献上された由緒あるこの脇山の地で、マルビンさんの真心のこもった「オイスカ米」の味は、新潟の魚沼産の米よりも美味しいと評判です。

みなさんも是非一度オイスカ米を食べてみてください。(豊田)



→ルケさん田植え機に挑戦

フィジーOB 研修生ルケさん帰国

昨年2月に入所したOB研修生のルケさんが6月1日に指導者育成コース(15カ月間)の研修を終え、帰国します。研修生をリードし、いつもセンターを活気づけてくれました。また、FBS「頑張るキミに花束を！」で大活躍の様子が放送され、すっかり有名な福岡人になりました。帰国後はオイスカフィジー研修センターで再び研修生への指導にあたる予定です。みなさま15カ月間ありがとうございました。そして、引き続き応援をよろしくお願い致します。

Cross Road ～情報交差点～

6月の予定

1日(木)フィジーOB 研修生ルケ帰国
3日(土)こらぼらQ でん田植え交流会
6日(火)脇山小学校にて研修生歓迎会
10日(土)基礎研修修了式
12日(月)本研修開始
13日(火)アトリエ木下 浄水通り本店にて写真撮影会
15日(木)マレーシア友好協会総会
17日(土)脇山小学校田植え交流会／体験農園田植え
24日(土)JR九州労組茶畑整備、BBQ 交流会
25日(日)大野城市国際交流協会 Tomorrow 交流会

鬼木大明神 今月の一句

人生は短い！そして一度だけだ！
長く廻り道をしてしまえるだけ早く自分の真に望む居場所(天職)に辿り着くことだ！

そこを全力で走り続け
れば夢が叶い、悔いの
ない人生になるはずだ！！

喝

技能実習試験報告

朝倉市の本石産業で瓦葺の技能実習生としてお世話になっているフェルディさん(インドネシア)の基礎2級技能検定試験が行われました。当日は瓦葺に関する実技と学科試験が行われ、実技では、事前に準備された屋根の模型に実際に瓦を葺く作業を行いました。手際よく進めているようでしたが、やはり慣れた作業とは言え試験ということで緊張もあってか、何度も測り直したり瓦を移動させているようでした。しかし大きな減点もなく、学科でも試験官より「大丈夫でしょう」のお墨付きを頂きました。先日、無事に合格通知が届き一安心。今後更なる技術習得に励んで貰いたいです。合格おめでとう！(彦坂)



まるごと!西日本



発行：(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

第 646 号

平成 29 年 6 月号付録

E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 [オイスカ西日本](#)



平成29年度海外研修生入所式

5月13日、西日本研修センターで今年度の海外研修生入所式を行いました。中野良子総裁が出席の中、古賀篤衆議院議員を始め、県、市、県議、地域の方々を含め多くの方々より、8ヶ国14名の研修生に温かい祝福を頂きました。今年度、西日本研修センター創立50周年を迎える年にあたり、1400名を超える研修生の新たな仲間が育ち始めます。来年の帰国まで、多くの方々との交流や研修を行い、各国のリーダーとしての心構えを指導していきます。今年度もよろしくお願い致します。(廣瀬)



博多どんたく出店、出演

5月4日(木)、博多どんたく西新演舞台と知事公舎演舞台で研修生の母国のダンスと歌を披露してきました。また、西新会場では野菜と米の販売をし、ほぼ完売と大盛況でした。この日は、バスと地下鉄、電車の乗り方の勉強も兼ねて、西鉄バスに乗って西新へ。そして、地下鉄と西鉄電車で知事公舎まで行きました。更に、この日は研修生にとって初めて街に出る日でもあったので道中は外の景色から目が離せない様子でした。演舞台ではフィジー、インドネシアのダンスとパプアニューギニアの歌を披露し、小川洋県知事を始め、多くの福岡の方に見て頂きました。福岡を代表するお祭りに参加し、福岡人に仲間入りしたことを実感した研修生達でした。これからいろいろな所で出し物を披露すると思いますので見かけた際はぜひ一緒に踊りましょう！(榮)



←小川洋県知事と記念撮影

マラ公団会長来福

5月22日に、マレーシア政府直轄の人材育成公団「マラ公団」の会長一行が来所されました。マラ公団とオイスカは50年近く人材育成の分野で協力関係にあり、今回の来日は、西日本研修センターの視察と、昨年末よりスタートした JR九州様との鉄道部門研修打合せを目的としておりました。研修センターでは、有機農法での研修を視察され、今年度2名のマレーシア研修生に「とにかく1年しかない貴重な研修、しっかりと学んでください」と喝を入れてもらいました。JR九州では、青柳社長、古宮常務と面会し、今後の提携強化についてマラ公団より強い意向を伝えました。アジアでも有数の親日国マレーシアで、より多く日本との連携が強まることを期待します。(廣瀬)



西日本支部推進協議会事務局会議

5月13日、平成29年度西日本支部各推進協議会事務局会議が西日本研修センターで行われました。会議には各推進協議会の会長はじめ事務局の方にご出席をいただき、オイスカインターナショナルの中野良子総裁を迎えて推進協議会の28年度活動報告、29年度の取り組みが発表される等これまでの活動を振り返りました。今年はおイスカ西日本研修センター創立50周年で記念行事も予定されており、これを機に各推進協議会活動をさらに盛り上げ取り組みが広がっていくこととなります。(満川)



茶摘み

5月20日(土)、JR九州労組の方10名と体験農園の参加者15名が参加して、板屋地区にある茶畑へ行って茶摘み体験をしました。当日は夏日の陽気で、強い日差しの下、1時間程度1芯2葉の茶葉を夢中になって摘み取りました。センターに戻ったあとは美味しいマレーシアカレーを頂き、午後からは日田市で里山の再生活動を行っている吉田さんの指導の下、釜炒り茶と紅茶づくりの体験を行いました。参加者からは、「紅茶がこんなに簡単に作れるとは知らなかったです。家に帰ってから試しにやってみます」と摘んだ茶葉を持ち帰る人もいました。日頃飲んでいるお茶がどのように作られているのか、実際に体験を通して知る事は本当に素晴らしい事だと感じました。(豊田)



交通安全教室

5月8日、早良警察署より2名の警察官に来ていただき、研修生に自転車の正しい乗り方と交通ルール、マナーを教えて頂きました。道路を想定して実際に自転車に乗っての練習では母国とルールが違うため、戸惑いながらも必死に標識の意味とルールを覚えていました。練習後、警察官に「みなさん合格です！」とお言葉を頂き、これから休日の自転車での外出が許可されました。くれぐれも事故のないように安全運転でお出かけしてほしいです。(榮)



オイスカ佐賀県推進協議会総会

5月18日(木)、佐賀商エビル1階の国際交流プラザにて平成29年度オイスカ佐賀県推進協議会総会が開催されました。議事の前に日本赤十字社佐賀県支部様による防災セミナーがあり、災害時、緊急時に素早く米が炊ける実演や止血、骨折の応急処置などの講習があり、廣瀬所長、国ボラの芦田さん、研修生も一緒に参加しました。また、来賓として松本茂幸神埼市長や藤木卓一郎佐賀県議会議員をはじめ国会議員秘書などがご出席。推協の役員、会員など合わせて約20名の参加がありました。全ての議案が承認され無事に総会が終了しました。また、センターから参加した7名の研修生が自己紹介を行い、佐賀の会員の皆様にお披露目をしました。(安東)



佐賀タイコットシルクバザー

5月14日(日)、佐賀の玉屋百貨店でオイスカ佐賀県推進協議会とコスモスの会が主催するタイコットンシルクバザーに参加しました。毎年、母の日に行われていて約30年続いています。タイで買い付けた服や雑貨類を始め、不用品などをバザーとして販売しています。当日はセンターからも野菜を提供しOBでパプアニューギニアのナラさんとバザーに参加しオイスカのPRをしました。多くの買い物客や通り掛かりの方が足を止めて購入をされました。来年も行う予定ですので是非1度見にお越し下さい。(安東)



日本舞踊鑑賞

5月7日(日)、研修生14名は、大濠公園にある能楽堂で、九州電力様よりご招待を受け日本舞踊を見に行ってきました。日本舞踊は日本人にとっても内容が難しいものです。研修生は日本舞踊を見て何を思うのだろうかと思いました。ですが、今回の舞踊では日本に留学している大学生も舞を舞っていて、自分たちと彼らを重ねてなのか、彼らの舞と舞の後に行われた留学生一人ひとりの自己紹介を真剣に見ていました。日本舞踊を見た後は、大濠公園の周りをみんなで散歩しました。(国際協力ボランティア 芦田)



→大濠公園にて

野球観戦

5月11日(木)、博多どんたく出演で頂いたチケットでヤフーオクドームで行われたソフトバンク対オリックスの試合を観戦してきました。研修生にとって初めてのプロ野球観戦のため、落ち着かない研修生や、じっと野球を見つめるなど反応は様々でした。野球のルールはほとんど分かりませんが、応援の声や音楽に合わせて一緒に手を叩き、ホームラン時には椅子から立ち上がり周りと一緒に喜び場面も見られました。勝利の花火も見ることができ、研修生にとって思い出深い日になりました。余談ではありますがOB研修生のルケさんがFBSの放送を見た方にたくさん声をかけられる一面もありました。(国際協力ボランティア 中山)



脇山楽しく走ろう会

5月21日、第14回脇山楽しく走ろう会に研修生とスタッフで参加しました。風薫る5月とは思えない程の暑さの中、子どもから大人まで150名を超すたくさんの参加者が集まりました。第69回ボストンマラソン優勝の重松森雄さんと選手の方も来られました。オイスカ女子は一般ショート部の部で1.3km、男子は一般ロング部の部で2km走りました。研修生の数名は自衛官の方や野球少年に負けないくらい猛スピードでスタートダッシュをきって、入賞するか！？と期待しましたが残念ながら入賞できませんでした。でも、みんな無事に完走できました。(国際協力ボランティア 園田)



桜島植林地草刈り実施

5月1日(月)、桜島の植林地へ、スタッフ、国際協力ボランティアなどの精鋭10名が、草刈り作業に行ってきました。当日は抜けるような青空の下、男性チームは枯れたヨシの葉っぱが伸びた植林地の草を勢いよく刈っていき、国ボラを中心とする女性チームは、木に絡みついた蔓を取り除く作業に汗を流しました。久々の作業でどうなる事かと心配していましたが、草刈り作業は3時間もかからずに終了し、昼食後はフェリー乗り場の近くにある温泉で気持ちよく汗を流しました。10年前に始まった桜島の植林作業は、毎年の管理の成果もあって、植えられた木々は5メートルを超える成長を遂げていました。中には作業中に草と一緒に切ってしまった場所もありますが、大きく成長した姿を見ると今までの苦労や、共に汗を流した研修生の顔が思い浮かび、感無量の気持ちになりました。(豊田)



ワッキー主基の里15周年感謝祭

4月29日、脇山にあるワッキー主基の里の15周年感謝祭イベントで研修生のダンスと歌を披露してきました。研修生にとって初舞台で緊張していましたが、一番最初にこれからお世話になる地元脇山の方たちにお披露目で来て良かったです。これから1年、また脇山を盛り上げていきます!(榮)

